

日本の力を、世界のために。

Supporting Your Global Challenges



2023年3月期決算概要

株式会社国際協力銀行

2023年6月7日

1 単体

(1) 一般業務勘定

- ① 貸借対照表：前年度末との比較
- ② 損益計算書：前年度との比較

(2) 特別業務勘定

- ① 貸借対照表：前年度末との比較
- ② 損益計算書：前年度との比較

(3) 総括

- ① 貸借対照表：前年度末との比較
 - ② 損益計算書：前年度との比較
 - ③ リスク管理債権等の状況
- (参考) 外貨貸出金の状況推移

2 連結

- ① 連結貸借対照表：前年度末との比較
- ② 連結損益計算書：前年度との比較

(1) 貸借対照表の概要

(単位：億円)

	2022.3末 (A)	2023.3末 (B)	(B)-(A)
① 資産の部合計	181,037	198,146	17,108
② 現金預け金	11,853	19,101	7,248
③ 有価証券	3,079	3,208	128
④ 貸出金	147,230	155,566	8,335
⑤ その他資産等	6,366	9,031	2,664
⑥ 支払承諾見返	17,212	15,342	△1,869
⑦ 貸倒引当金	△4,704	△4,103	601
⑧ 負債の部合計	155,201	172,023	16,822
⑨ 借入金	75,500	85,094	9,594
⑩ 社債	56,349	61,917	5,567
⑪ その他負債等	6,078	9,611	3,532
⑫ 退職給付引当金	60	56	△3
⑬ 支払承諾	17,212	15,342	△1,869
⑭ 純資産の部合計	25,836	26,123	286
⑮ 株主資本	26,847	29,113	2,266
⑯ 繰延ヘッジ損益	△1,168	△3,237	△2,068
⑰ その他有価証券評価差額金	157	247	89

(注) 単位未満切捨。端数処理の関係で合計が一致しないことがある。

(2) 主要項目の増減要因 (2022.3末との比較)

(単位：億円)

	2022.3末 (A)	2023.3末 (B)	(B)-(A)	主な増減要因
② 現金預け金	11,853	19,101	7,248	
円貨	4,830	9,431	4,600	・社債発行による資金調達等に伴い、外貨預け金が増加。
外貨	7,022	9,670	2,647	・円安により円換算額が上振れ。
うち米ドル建て預け金 (億米ドル)	52	60	8	
④ 貸出金	147,230	155,566	8,335	
円貨	8,393	9,696	1,303	・円安が進行し、貸出金全体で増加。
外貨	138,837	145,869	7,032	・米ドル建て貸出金は、米ドルベースで減少。
うち米ドル建て貸付金 (億米ドル)	1,025	998	△27	
⑨ 借入金	75,500	85,094	9,594	
円貨	18,634	24,707	6,073	・財政融資資金借入の実施により増加。
外貨	56,866	60,387	3,521	・円安により円換算額増加。
うち米ドル建て借入金 (億米ドル)	462	450	△11	
⑩ 社債	56,349	61,917	5,567	
円貨	600	200	△400	・財投機関債の償還により減少。
外貨	55,749	61,717	5,967	
うち米ドル建て社債 (億米ドル)	452	437	△14	
うちユーロ建て社債 (億ユーロ)	-	19	19	・ユーロ建債発行により増加。
期末為替レート (円/米ドル)	122.39	133.53	11.14	

③ 有価証券：新規出資案件により増加。

⑮ 株主資本：前年度利益処分に係る国庫納付 (△73億円) 及び当期純利益 (1,589億円) を含む。

(1) 損益計算書の概要

(単位：億円)

	2021年度 (A)	2022年度 (B)	(B)-(A)
① 業務粗利益	1,440	1,709	268
② 資金運用利益	909	1,086	177
③ 役務取引等利益	230	195	△34
④ その他の業務利益	301	427	125
⑤ 営業経費 (△)	△211	△236	△25
⑥ 業務純益	1,229	1,472	243
⑦ 貸倒引当金戻入益 (△繰入額)	△1,310	191	1,502
⑧ その他損益	227	△75	△303
⑨ 償却債権取立益	66	-	△66
⑩ 株式等売却損益	1	0	△0
⑪ 組合出資に係る持分損益	181	△45	△227
⑫ その他の損益	△22	△31	△8
⑬ 経常利益	146	1,589	1,442
⑭ 特別損益	0	0	0
⑮ 当期純利益	146	1,589	1,442

(注) 単位未満切捨。端数処理の関係で合計が一致しないことがある。

(2) 主要項目の増減要因 (2021年度との比較)

(単位：億円)

	2021年度 (A)	2022年度 (B)	(B)-(A)	主な増減要因
② 資金運用利益	909	1,086	177	・円安影響で、資金運用利益は円建てベースで増加。 ・金利上昇により資金運用収益・資金調達費用いずれも増加。
資金運用収益	2,262	5,679	3,416	
資金調達費用(△)	△1,353	△4,592	△3,239	
③ 役務取引等利益	230	195	△34	
役務取引等収益	257	226	△31	
役務取引等費用(△)	△27	△30	△3	
④ その他の業務利益	301	427	125	・米ドル建て預け金に係る外国為替売買益。
うち外国為替売買益	321	381	60	
⑪ 組合出資に係る持分損益				⑪ 組合出資に係る持分損益：出資先ファンドに係る持分損益を計上。

①貸借対照表の概要：前年度末との比較

(単位：百万円)

	2022.3末 (A)	2023.3末 (B)	(B)-(A)
① 資産の部合計	320,046	331,398	11,352
② 現金預け金	265,137	282,827	17,690
③ 有価証券	15,882	16,138	256
④ 貸出金	36,092	31,137	△4,954
⑤ その他資産等	3,276	1,478	△1,797
⑥ 支払承諾見返	-	-	-
⑦ 貸倒引当金	△342	△183	158
⑧ 負債の部合計	6,262	5,917	△345
⑨ 借入金	4,200	4,200	-
⑩ 社債	-	-	-
⑪ その他負債等	2,029	1,678	△351
⑫ 退職給付引当金	32	39	6
⑬ 支払承諾	-	-	-
⑭ 純資産の部合計	313,783	325,481	11,697
⑮ 株主資本	313,328	324,278	10,949
⑯ 繰延ヘッジ損益	118	610	491
⑰ その他有価証券評価差額金	336	592	256

(注) 単位未満切捨。端数処理の関係で合計が一致しないことがある。

②損益計算書の概要：前年度との比較

(単位：百万円)

	2021年度 (A)	2022年度 (B)	(B)-(A)
① 業務粗利益	433	1,253	819
② 資金運用利益	1,264	1,340	75
③ 役員取引等利益	△77	△56	21
④ その他の業務利益	△752	△30	722
⑤ 営業経費 (△)	△374	△452	△78
⑥ 業務純益	59	801	741
⑦ 貸倒引当金戻入益 (△繰入額)	83	158	75
⑧ その他損益	2	4	1
⑨ 償却債権取立益	-	-	-
⑩ 株式等売却損益	-	-	-
⑪ 組合出資に係る持分損益	-	-	-
⑫ その他の損益	2	4	1
⑬ 経常利益	145	964	818
⑭ 特別損益	-	-	-
⑮ 当期純利益	145	964	818

(注) 単位未満切捨。端数処理の関係で合計が一致しないことがある。

①貸借対照表の概要：前年度末との比較

(単位：億円)

	2022.3末 (A)	2023.3末 (B)	(B)-(A)
① 資産の部合計	184,237	201,460	17,222
② 現金預け金	14,504	21,929	7,424
③ 有価証券	3,238	3,369	131
④ 貸出金	147,591	155,877	8,286
⑤ その他資産等	6,398	9,045	2,646
⑥ 支払承諾見返	17,212	15,342	△1,869
⑦ 貸倒引当金	△4,708	△4,105	603
⑧ 負債の部合計	155,263	172,082	16,818
⑨ 借入金	75,542	85,136	9,594
⑩ 社債	56,349	61,917	5,567
⑪ その他負債等	6,098	9,628	3,529
⑫ 退職給付引当金	60	56	△3
⑬ 支払承諾	17,212	15,342	△1,869
⑭ 純資産の部合計	28,974	29,377	403
⑮ 株主資本	29,980	32,356	2,375
⑯ 繰延ヘッジ損益	△1,167	△3,231	△2,063
⑰ その他有価証券評価差額金	160	253	92

(注) 単位未満切捨。端数処理の関係で合計が一致しないことがある。

②損益計算書の概要：前年度との比較

(単位：億円)

	2021年度 (A)	2022年度 (B)	(B)-(A)
① 業務粗利益	1,445	1,722	276
② 資金運用利益	921	1,099	178
③ 役務取引等利益	229	195	△34
④ その他の業務利益	294	426	132
⑤ 営業経費 (△)	△214	△240	△26
⑥ 業務純益	1,230	1,481	250
⑦ 貸倒引当金戻入益 (△繰入額)	△1,309	193	1,503
⑧ その他損益	227	△76	△303
⑨ 償却債権取立益	66	-	△66
⑩ 株式等売却損益	1	0	△0
⑪ 組合出資に係る持分損益	181	△45	△227
⑫ その他の損益	△23	△31	△8
⑬ 経常利益	147	1,598	1,451
⑭ 特別損益	0	0	0
⑮ 当期純利益	147	1,598	1,451

(注) 単位未満切捨。端数処理の関係で合計が一致しないことがある。

銀行法及び金融再生法基準

(単位：億円)

	2022.3末(A)	2023.3末(B)	(B)-(A)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	-	-	-
危険債権	2,948	2,910	△38
3月以上延滞債権	598	0	△598
貸出条件緩和債権	2,291	1,969	△322
小計①	5,838	4,879	△959
正常債権	159,479	168,118	8,639
総与信残高②	165,317	172,998	7,681
不良債権比率 (①/②) ×100	3.53%	2.82%	△0.71%

(注) 単位未満切捨。端数処理の関係で合計が一致しないことがある。

1 (3) 総括 (参考) 外貨貸出金の状況推移

	2021.3末	2021.9末	2022.3末	2022.9末	2023.3末	増減率 (2022.9末か ら2023.3末)
貸出金 (億円)	135,568	130,442	147,591	163,940	155,877	△4.9%
うち外貨	128,127	123,227	139,075	155,450	146,090	△6.0%
外貨割合	94.5%	94.5%	94.2%	94.8%	93.7%	-
外貨貸出金米ドル換算額 (億ドル) (参考)	1,157	1,101	1,136	1,073	1,094	2.0%
ドル-円 為替レート	110.71円	111.92円	122.39円	144.81円	133.53円	-

- ・2023.3末時点の貸出金残高 (円貨・外貨合計) は、15兆5,877億円。
- ・貸出金総額に占める外貨貸出金の割合は90%超。
- ・外貨貸出金は、外貨ベース (米ドル換算ベース) で2022.9末比2.0%増加であり、同時点比円貨ベースにおいては6.0%減少。
- ・外貨貸出金残高のうち、米ドル建てのものは、2023.3末時点で13兆3,486億円 (999億米ドル) であり、外貨貸出金残高の91.37%を占める。

(注)JBICの財務諸表等は、2023年6月末日までに、「金融商品取引法に基づく有価証券報告書等の開示書類に関する電子開示システム」(EDINET)にて開示予定。

①連結貸借対照表の概要

(単位：億円)

	2022.3末 (A)	2023.3末 (B)	(B)-(A)
資産の部合計	184,294	201,578	17,284
現金預け金	14,511	21,937	7,426
有価証券	3,280	3,470	190
貸出金	147,591	155,877	8,286
その他資産等	6,406	9,054	2,648
支払承諾見返	17,212	15,342	△1,869
貸倒引当金	△4,708	△4,105	603
負債の部合計	155,264	172,084	16,820
借入金	75,542	85,136	9,594
社債	56,349	61,917	5,567
その他負債等	6,099	9,631	3,531
退職給付に係る負債	60	56	△3
支払承諾	17,212	15,342	△1,869
純資産の部合計	29,029	29,493	464
株主資本	30,007	32,350	2,342
その他の包括利益累計額	△981	△2,858	△1,877
非支配株主持分	3	2	△0

(注) 単位未満切捨。端数処理の関係で合計が一致しないことがある。

②連結損益計算書の概要

(単位：億円)

	2021年度 (A)	2022年度 (B)	(B)-(A)
連結業務粗利益	1,446	1,721	274
資金運用利益	926	1,105	179
役務取引等利益	226	189	△36
その他の業務利益	294	426	132
営業経費 (△)	△217	△243	△26
連結業務純益	1,229	1,477	248
貸倒引当金戻入益 (△繰入額)	△1,309	193	1,503
その他損益	254	△105	△360
償却債権取立益	66	-	△66
株式等売却損益	21	△32	△54
組合出資に係る持分損益	174	△61	△235
持分法による投資損益	14	20	5
その他の損益	△23	△32	△8
経常利益	173	1,565	1,391
特別損益	0	0	0
当期純利益	173	1,565	1,391
親会社株主に帰属する当期純利益	172	1,565	1,392

(注) 単位未満切捨。端数処理の関係で合計が一致しないことがある。

(＜参考＞ 連結子会社：株式会社JBIC IG Partners、Russia-Japan Investment Fund, L.P.)